



2026年3月24日

各 位

会社名 築地魚市場株式会社
代表者名 代表取締役社長 山崎 康司
(コード番号 8039 スタンダード)
問合せ先 取締役常務執行役員
管理本部長 大竹 利夫
(TEL 03 - 6633 - 3510)

債権の取立不能又は取立遅延のおそれ、および 貸倒引当金繰入額の計上の見込みに関するお知らせ

当社連結子会社の取引先に対する債権につき、取立不能又は取立遅延のおそれが生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、当該取引先の債権に対して貸倒引当金繰入額を計上することが見込まれますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 当該取引先の概要

当該取引先については、法的整理や手形の不渡り等の事実は発生していないため、当該取引先の事業継続への影響等を考慮し、名称等概要の公表は差し控えさせていただきます。

2. 取立不能又は取立遅延のおそれが生じた経緯

当社連結子会社は、当該取引先に対し水産物の販売を行っており相当額の債権を有しておりますが、当該取引先の財政状態が悪化していることが近時判明したため、2026年3月期連結決算において、当該債権の回収の金額及び時期に不確実性が存在し取立不能又は取立遅延のおそれがあると判断いたしました。

3. 当該取引先に対する債権の種類、金額及び連結純資産に対する割合

売掛金 449百万円 (2025年3月期連結純資産 6,537百万円に対する割合 6.87%)

4. 連結決算における貸倒引当金繰入額の計上の見込み及び今後の見通し

(1) 連結決算における貸倒引当金繰入額の計上の見込み

当社連結子会社は、当該取引先からの売掛金回収の金額と時期に不確実性が存在することから、当該取引先の有する債権のうち449百万円に対して回収のための保全策を講じつつありますが、本開示日(2026年3月24日)現在、回収見込み額が確定しておりません。したがって、影響額を算定中ではありますが、2026年3月期連結決算において、貸倒引当金繰入額を計上する見込みであることをお知らせいたします。

なお、当社連結子会社が売掛金の一部を回収する、または保全金額を見積ることにより、貸倒引当金繰入額が確定し次第、改めて追加開示いたします。

(2) 今後の見通し

上記債権については、当該取引先との回収に向けた交渉を継続するとともに、法的手続きを含めた様々な手段を用いて回収努力を続けてまいります。

5. 当期業績に与える影響

2026年3月期の通期連結業績予想に関しましては、現時点で精査中であり、他の要因も含め見通しが明らかになり次第、速やかに開示する予定であります。

以 上